



まつきよしあき市会活動報告

No. 189

令和4年冬季号

(自民党芦屋市議会議員団)

〒659-0031 兵庫県芦屋市新浜町2-1-606

TEL・FAX. (0797) 32-8309

新型コロナウイルス追加接種について

新型コロナウイルスの感染防止に有効なワクチン接種。市内若年層へと接種が広がり、十一月二十二日の時点で65歳以上12歳以上で82.4%の方が2回目の接種を終えられています。現在、感染第5波の収束が見られる中で、市はオミクロン株の到来を見据えて3回目の接種を行なうための経費約3億2千万円を追加補正しました。

1. 新型コロナウイルス接種状況 下記の表の通り
2. ワクチン追加接種(3回目)について

・対象者 18歳以上で、2回接種後8カ月以上経過した方 約69,000人

・実施期間 令和4年9月30日まで

・接種券の送付 2回目接種後、8カ月を経過する2週間を目途に送付(11月下旬から2回程度発送)

・接種場所 ア. 集団接種 保健福祉センター(土曜日、日曜日の午後実施。1月は日曜のみ)

イ. 個別接種 市内個別医療機関

・予約方法 接種券到着後、1回目接種と同様にインターネット又は、市コールセンター(電話0797・3111)へ予約していただきます。

区分	回数	接種者数	接種割合
65歳以上	1回目	26,408人	91.1%

(29,000人)	2回目	26,121人	90.1%
12歳以上(87,300人)	1回目	73,478人	84.2%
	2回目	71,964人	82.4%
全人口(95,500人)	1回目	73,478人	76.9%
	2回目	71,964人	75.4%

15歳以下に市が十万円を昨年16歳・18歳は一月に申請・給付

年収960万円以下の世帯で、18歳以下の子どもへの給付市は12月議会最終日の12月21日に給付のための補正予算案の日のうちに本会議で可決し、昨年末の給付を実施すること。当初、国は昨年末に現金を5万円給付し、残り5万円は春の12月に向けて支援策として新年以降にクーポン給付とする方針。しかし、現金10万円を一括支給すれば事務経費は280億円。クーポンの併用で最大967億円の事務経費が余分にかかるため全国の自治体からクーポン分も現金支給にするべきだとの声。昨年末に10万円を給付することになったものです。尚、芦屋市で支給対象になった人数は1万5千300人です。

人に給付

をめぐり、芦屋市案を提出し、その結果、入学・新学期に向けて済みすが、とが判明。この結果、結局、

出産育児一時金の増額を求めます

厚生労働省によると2019年度の出産費用が正常分娩の場合、全国平均額は約46万円で、室料差額等を含む費用の全国平均額は約52万4000円となっています。出産にかかる費用は年々増加し、費用が高い都市部では現在の42万円の出産育児一時金の支給額では賄えない状況になっています。平均額が約62万円と最も高い東京都では、出産する人が約20万円持ち出ししている計算になります。

国は、2022年1月以降の分娩から産科医療補償制度掛金を4000円引き下げ、本人の受け取り額を4000円増やすことになりました。しかし、出産費用を賄うことは到底できません。

令和元年度の出生数は約86.5万人で、前年に比べて約5.3万人減少し、過去最少となっています。少子化克服に向けて、安心して子供を産み育てられる環境を整えるためには、子供の成長に際した、きめ細かな支援を重ねていくことが重要で、一時金はその大事な一手です。国においては、現在の負担に見合う形に出産育児一時金を引き上げるように強く要望します。

成人式を迎えられた皆さんへ！

今年、晴れて成人式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。次の世代を担う皆さんのこれから的人生にエールを送りたいと思います。さて、皆さん！芦屋市民である海洋冒険家の堀江謙一さんを知っていますか。堀江さんは、この三月にヨットで単独無寄港太平洋横断に再挑戦されます。堀江さんは83歳ですが、堀江さんは「やはり人間、何か目標をもって進んだほうが充実した人生を送れる」と言われています。

人間歳を重ねると、何事にも挑戦しづらくなってきますが、堀江さんのように、歳を重ねても夢と希望を持って挑戦するってすばらしいですね。特に若い人たちはどんどん挑戦していただきたい。挑戦に失敗してもいい。チャンスはまた巡ってきます。やらないよりはやって後悔したほうがいい。できるかできないかではなく、挑戦しなかったことで後悔するよりは、やって後悔したほうがいい。

皆さんの中には、すでに実社会で活躍されている方、勉学に専念されている方など、状況は様々かと思いますが、心身を研磨し、ますます感性を磨きながら、本当に自分のやりたいことが何かを見つけ、それに向かって力強く前進されますことを期待しています。新成人の皆さんの夢と希望に満ちた輝かしい前途を祝福し、私からのメッセージとさせていただきます。

議長としてこんなことをしています

斎藤知事に対して芦屋保健所の存続と機能強化をお願いしました。

昨年の十一月五日、神戸オリエンタルホテルで開催された斎藤知事と阪神間議会議長との懇談会で、私は、芦屋保健所の存続と機能強化をお願いしました。県の行財政構造改革で、芦屋保健所を宝塚保健所と統合し、芦屋市内には分室として一部の機能を残すことが示されています。現在のところ新型コロナウイルスの影響により統合時期が延期された上で、残す機能については芦屋市と協議の上検討するとされています。

しかしながら芦屋市では、コロナ禍の影響の中、県の保健所の役割の重要性が再認識されるとともに分室機能の検討経過についての県から芦屋市への情報提供が不十分との声が高まり、市役所や議会では分室化への懸念が高まっています。こうした状況の中で私は、知事に対して「本市との密な協議のもと、コロナの対応状況などを踏まえて芦屋保健所の機能強化を図るとともに芦屋保健所の存続」をお願いしました。

知事は、「今後、住民の不安解消に向けて県と市で協議していく」と回答されましたので、芦屋市議会として一昨年の九月議会で芦屋保健所の存続を求める意見書を全会一致で採択していることを伝えました。

芦屋保健所の存続を求める意見書

保健所は、地域住民の健康的な生活を実現するために、疾病の予防や衛生環境の向上に大きな役割を担っています。とりわけこのたびの新型コロナウイルス禍の下で、保健所は長年の蓄積とネットワークによって感染の拡大防止に重要な役割を果たしています。

しかし、この間の行政改革によって、その設置数は1992年の852箇所から2020年の現在では469箇所まで減少し、兵庫県内でも41箇所から17箇所へと半分以上に大幅な減少となっています。各保健所の管轄地域の拡大と人員不足は、保健所の役割を発揮する上で大きな制約となりつつあります。

兵庫県においては、阪神南県民センターと阪神北県民局との統合に伴って、芦屋保健所を窓口のみを残して宝塚保健所と統合し、2022年に分室化する方針を明らかにしています。

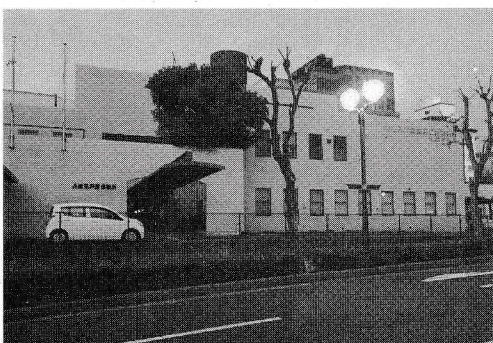
このたびの新型コロナウイルスによって、パンデミックへの対応策についてはこれまでの域を越えたシステムの構築も検討の必要がありますが、同時にその中核となる保健所の体制拡充が急がれるところです。

政府におかれては、これ以上の保健所統廃合が進まないよう保健衛生行政の見直しをされるよう要望するとともに、兵庫県におかれては、芦屋保健所を宝塚保健所の分室とする方針を見直し、独立した保健所として存続されるよう強く要請します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

芦屋市議会

芦屋保健所の存続を求める意見書



芦屋保健所全景

インボイス制度が

来年10月1日から始まります

ご承知のように消費税の税率が2019年10月1日から複数税率になり、10%と軽減8%になりました。その時の消費税改正の一環として「インボイス制度」が導入され、来年10月1日から実施されます。1年10カ月後の話なので慌てることはありませんが、しかし確実にその時はやってきます。

一年十カ月後に何が起ころのか？

消費税の申告納税をする事業者にとって、消費税の仕入れ税額控除が大幅に減少し、インボイス発行事業者からの商品仕入れや経費支払い以外は仕入れ税額控除ができません。もちろん、以前から消費税の申告納税をしている仕入先ありません。インボイス事業者の登録申請を行なうだけでなく、ほとんど影響はありません。ただし、年間課税額が1000万円以下の事業者からの商品仕入れ税額控除ができなくなります。仕入れ税額控除を受けるためには100万円以下の事業者は、課税事業者を選択し、インボイス事業者になり、自身が消費税の納税をする必要があります。

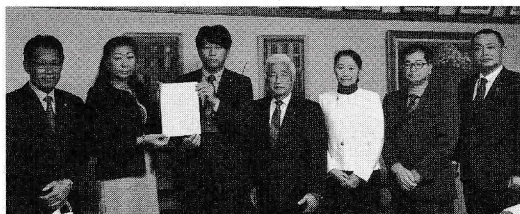
何の準備が必要か？

このインボイス制度による適格請求書発行事業者の登録申請が昨年の10月1日から提出可能になっています。ただし、来年10月1日から登録を受けるためには、来年3月31日までに提出する必要があります。提出は、インボイス登録番号を取得すれば良いだけです。文字に書いてしまえば簡単に見えますが、実際にはインボイス制度の記載事項に合致した請求書などを作成、発行し、保存しなければならず、事業者にとって処理の手間が増えます。

今まで、消費税の納税義務者でなかった事業者は、インボイスを発行しない事業者を選択し取り引きのチャンスを失うことになるのか、インボイスを発行する事業者を選択し、消費税の納税をするのかを決めなければなりません。このため中小零細事業者にとっては厳しい選択を迫られることに。業務量も増加し、消費税納税も発生します。そこで例えば、全国のシルセンターでは、センターや会員に負担が生じるので特例として、インボイス制度の導入にあたっては適切な措置をとるよう求められています。

自民党芦屋市会議員団として 新年度予算への要望書を提出

昨年十一月二十五日、市長に令和4年度の予算に対して90項目の要望を提出しました。全体としては、納税者の理解を得られるよう公平でバランスを考慮した予算とする。期待の成果だけではなく長期的視点で市全体に効果がある施策についても評価し、予算化することとして、具体的には、J・R芦屋駅南の再開発事業は市民の理解を得ることで、公衆トイレの改修とトイレがない地域に設置すること、女性の多様な働き方を支えること、児童・生徒の学力の強化を図ること、などです。



市長へ要望書を提出

出前いたします

暮らしの相談室の出前注文をお待ちしています。

ご質問・ご要望など何でも結構！



- 市役所
TEL 31-2121 内線 5131
- 自宅
TEL / FAX 32-8309
- 携帯
090-2193-8360